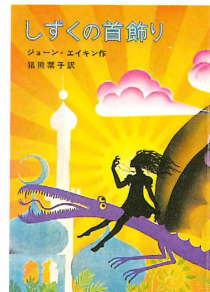


「図書すいせん会」をしよう

① すいせんの仕方や好きな本について話し合う。

『町じまん』をすいせんしよう』で、すいせんする方法を学んだな。

わたしが好きな本は……。



② すいせんする本を決めて内容を考える。

- 本のとくちようを考える。
- リズムのある表現
- 美しいびようしゃ
- 話の展開のおもしろさ など
- 同じ作者による別の作品や、作者についても調べる。
- すいせんの方法を考える。
- 新聞 ● ポスター
- ポップ（こうこくカード） ● 本の帯紙
- リーフレット ● パンフレット など
- 相手に伝わるように、構成やすいせんの言葉をくふうする。

③ 「図書すいせん会」の準備をする。

一人の作者を取り上げて、すいせんする新聞を作りたいな。

取り上げた作者の本が置いてある本だのそばに、けいじしよう。



どんな本かすぐわかるように、ポスターを作るう。

すいせんする本を、このポスターの前に置いて見せよう。



宮沢賢治特集
イーハトーブへ出かけよう

読書新聞
第一号
二〇一〇年十一月十四日月
(春田・小林・西野・川寺)

この本を読もう
『注文の多い料理店』
とても不思議な西洋料理屋に迷いこんだ二人のしんしの顔は、紙くずのようになってしまいました。何があったのでしょうか。

作者にせまる
『雪わたりの』の作者です。宮沢賢治 銀河鉄道の童話詩人（西本 編）を讀むと、もともと作者のことが好きになります。
『宮沢賢治——銀河を旅したイーハトーブの童話詩人』（村野 守美・西原和海）を讀むと、賢治のことがよくわかります。

作者について調べたことや、他の作品をしようかいする。

ひと言しようかい
心に残った文や場面などを、ひと言でしようかいする。

ドラゴン、だから、冒険……
これぞファンタジー中のファンタジー

● 題名 ● 『ホビットの冒険』
● 作者名 ● トールキン

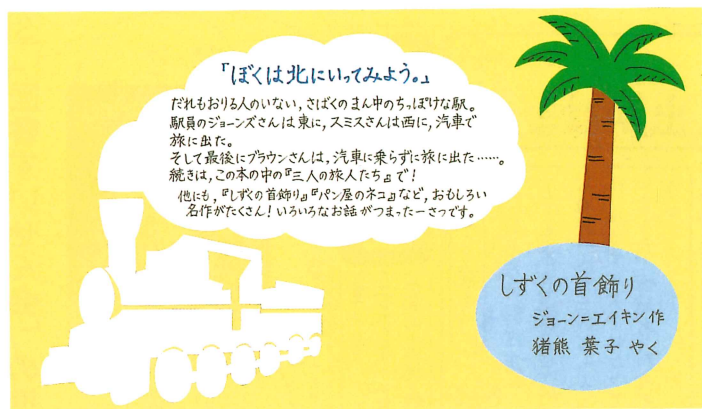
● すいせん文 ●
ホビットのビルボ・バギンズが魔法使いガンダルフのさそいにのせられ、十三人のドワーフと、険しい山々ややみの森をこえ、竜にうばわれたたからを取り返しにゆく冒険物語です。ビルボ＝バギンズと一緒に冒険している気分になります。

本のおもしろかったところや、読んだ感想など。

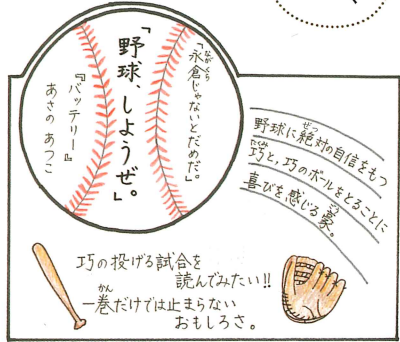
せん 宣伝文句
読んでみたいと思っ
てもらえるように書く。

心に残った場面や、全体を通して想像したことを絵にかく。

『しずく的首飾り』
 (ジョン=エイキン 作 /
 猪熊 葉子 やく)のポップ
 → 134ページを見よう



ポップの形を、くふうするといいいね。

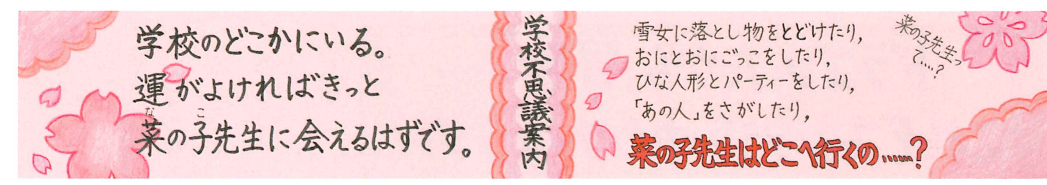


▲『バッテリー』(あさの あつこ)のポップ

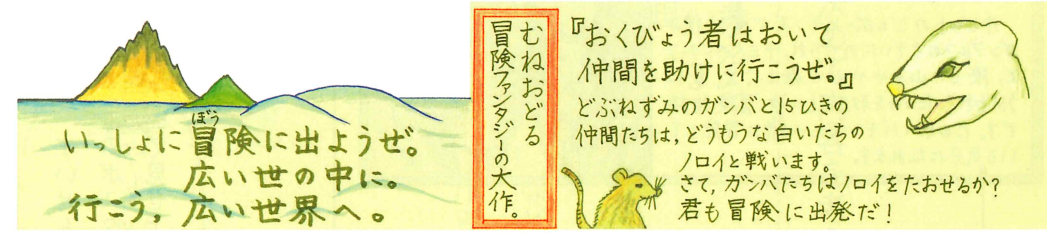
書店で見かけるポップを参考にして、すいせんしたい本のポップを作りたいな。



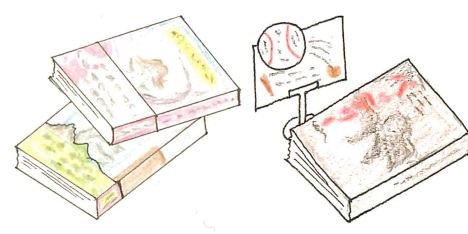
できたポップは、本の置いてある本だなにけいじしよう。



▲『菜の子先生はどこへ行く?』(富安 陽子)の帯紙



▲『冒険者たち ガンバと15ひきの仲間』(斎藤 惇夫)の帯紙



帯紙が目だつように、表紙を見せたい本を置こう。



本をすいせんする帯紙を作ろう。

「ポップ・帯紙の作り方」

本の内容を、読んでみたくなるような短い言葉にまとめて書く。

- 心に残った言葉を本文からぬき出したり、あらすじの初めの部分を書いたりする。
- 本のテーマに合うように、絵をかいたり、形をくふうしたりする。
- 帯紙で見せたい表紙の絵がかくれてしまうときは、絵に重なるところを切りぬくなど、形もくふうするとよい。

④ 「図書すいせん会」を開き、感想を伝え合う。

主人公の言葉を引用して、とても印象に残りました。



この作者の他の作品にもふれていて、どちらも読みたくなりました。



ここが大事

印象に残った本をすいせんする

- しようかいする方法をくふうする。
- (新聞・ポスター・ポップ・帯紙・リーフレット・パンフレットなど)
- しようかいする内容をくふうする。
- (ひと言しようかい・作者について・宣伝文句・読んだ感想など)

ふり返ろう

- 自分の読書をふり返り、すいせんしたい本を見つければよかったか。
- その本のよさを友達に伝えるために、読んでみたくなるようなくふうをして、しようかいする文章を書きましたか。